

2019年度 「東風祭」実施報告（高校生）

●文化祭 2019年 7月9日（火）～10日（水）実施

高校1年生は、「教室企画」ということで、各教室内に壁をつくったり装飾したりして、まるで教室が別空間であるかのような演出を行いました。迷路やお化け屋敷、問題を解きながら進む脱出ゲームの部屋やお祭り気分の縁日展示など、各教室に長蛇の列ができる賑わいでした。

高校2年生は、「ステージ発表」を行いました。昔話を現代版にアレンジしたものや、コントを取り入れたもの、大道具や小道具に凝ったものなど、それぞれ各クラスのメンバーで協力した跡が見える演出で中学生から高校生までが楽しめる内容でした。

高校3年生は、「模擬店」に取り組みました。売り場となる教室も装飾を施し、まるでカフェやレストランのような演出を行いました。



▲高1 教室企画のようす



▲高2 ステージ発表のようす



▲高3 模擬店のようす

文化祭は、文化部の発表の機会でもあります。吹奏楽部の迫力ある演奏で今年も東風祭の幕が開けました。美術部、写真部、書道部、華道部、文芸部は作品展示を行いました。

書道部は大きな作品を音楽と合わせながら仕上げる、パフォーマンスも行いました。

科学部、コンピューター部、茶道部は体験型のイベントを、合唱部、ESS、MSGC、演劇部はステージにて日頃の取り組みの成果を発表しました。



▲吹奏楽部の演奏で幕開け！



▲演劇部の発表



▲茶道部のお茶会

ダンスやバンド演奏などの有志グループの発表も会場を沸かせました。有志発表では、いつもと違う生徒の一面が見られたり、コツコツと重ねた練習の成果に感動したりします。先生たちのパフォーマンスも大変盛り上がりました。実は、生徒の皆さんが帰宅したあとに密かに練習を重ねていました。

各企画の審査結果の発表と、文化祭の様子を振り返るムービーを鑑賞して文化祭が終了しました。



▲有志発表（バンド）



▲有志発表（ダンスパフォーマンス）



▲東風祭団Tシャツ（6団）

●体育祭 2019年 7月12日（金）実施

今年度の体育祭は11日が雨のため中止となり、12日（金）1日のみの実施となりました。プログラムを少し変更して、中学、高校ともに「集団演技」からのスタートとなりました。「集団演技」は、学年を超えて団としての団結力が試される演技です。各団とも練習の成果を発揮できるよう、緊張感を持って発表しました。どの団も、ダンスの内容だけでなく、グラウンドの使い方や隊形の変化にも凝っていて、観る人を楽しませる内容になっていました。

プログラムの変更により各学年競技は1種目となってしまいましたが、各学年ともに全力を出し切ることができました。また、体育祭の最後を飾った団種目では、中学生から高校生まだが一丸となって応援に力を入れ、団としてのつながりを深めることができたようです。

天気も味方してくれたようで、梅雨の晴れ間を思いっきり楽しむことができ、無事体育祭を終えることができました。



▲集団演技のようす（赤団）



▲集団演技のようす（青団）



▲学年競技（むかでりレー）



▲高1クラス旗



▲高2クラス旗



▲高3クラス旗